

山家 慎閑

山家郷塾理念

一、自然の恵みと祖先の恩に感謝し、日々お蔭さまの心を以て郷生の道を歩むこと

一、地域の歴史・文化・伝統を学び考へ今を照らし、故郷の振興と再生を図ること

一、永遠と続く歴史の中にある今を意識し、祖先から受け継いだモノを守り伝えること

全は二は全

美しい山や大きな岩、巨大な木に湧出る泉、そこに神の住処を感じ、感謝の心と畏敬の念を捧げてきた神社の祭は、自身も自然の一部分であるという豊かな感受性と、生かされて生きているという謙虚な心なくしては成立しません。虫の鳴き声や、葉っぱが落ちる姿にもなにかしらを感じ取れる日本人は、やはり四季折々に触れ自然と共に暮し、文化を築いてきたのでしょうか。幸いにしてこの真田町は冷房がいらぬほど夏は涼しいと思います。あれ、これは神社に森があるからですかね？

現在平和公園に休憩所を建設しております。是非涼をとりにお出かけ下さい。現代の慌ただしい社会とは違った、祖先の故郷を感じていただけたらと思います。一年の自然の循環を意識しながら、年間の神社行事で季節の力を日常に取り入れてみませんか？ 猪突 押森 慎

お寺と仲良し お宮の小話し



よく言われるのがどうして坊さんなのに髪の毛あるの？これは上小地域には祭日だけ神主がほとんどだからかと思えます。毎日袴をはいた神主さんがいるお宮が私の目指すところです。よくみると服装も、道具も、スクーターも（これは先入観です！）違います。ですが大陸から伝来して、日本の信仰を取り入れた日本仏教は根っこの部分は同じであって欲しいと願っております。私がいふのもなんですけど、いつも勉強になります。夏休みの自由研究のテーマにどうぞしよう。今回は『祝詞とお経』です。

言霊のさきはふ国に生まれ

日本は言霊（ことだま）というものを大変尊んだ国です。例えば神社にある狛犬は右が「あ」と口を開けていて左が「ん」と口を閉じています。それは言葉の始めと最後を司り悪いものが入ってこない様に見守っています。子供の頃親に「死ぬ」という言葉を使った時、後悔をして「うそですごめんさい」と神様に謝っていた記憶があります。太古から受け継がれてきた言葉の力を信じる遺伝子が私たちには組み込まれているのでしよう。

ただ安心して下さい、口に発するだけではその言葉の力がでません。これは子供の命名にもいえる事で、親が子に願いを込めて名前を呼んであげるといふことが重要なのです。配列や画数だけでなく、この一番重要な部分が現在では置き去りにされてしまっているように感じます。名前も一種の呪いであって、言霊の宿るものであります。

山家慎閑第一号の清めについてみていただければと思いますが、神主は祭りの前日（祭りによって日数は様々）は社務所に籠り心身を清めた上で祝詞を奏上しなくてははいけません（詳しくは別の機会に）。

祝詞（みんなで唱えよう大祓詞）

祝詞には神様に奏上するものから、祓い清めのもの、そして亡くなった方の御霊を神としてお祀りしていく祭詞とに大きく分けられます。

それは万葉がな「掛介麻久母」で書かれています。つまりこれは最初に言葉で伝わっていたものに、大陸から伝来した文字を借りて（漢文調ではなく）残されてきたものと思えます。中国は同じ国内であつても違うところに行けば言葉が通じない為、必要性から文字というものが発達しました。日本は共生の民族でありその必要がなかったのです。家族間でなかなか文字でのやりとりはしませんでしたね。

ですから特に、最も古い祝詞の一つといわれる『大祓詞』は当てはめられた漢字を理屈で解釈しようとしたらわからないんです。ただ解るのは日本語の並びによってすばらしい神の心を伝えていくということ。それこそ何千何万回と無私のところで唱えるとき、はじめて本当に神さまが現れてこられると思います。江戸時代の国学者である本居宣長でも、神について「よのつねならずすぐれたる徳のありて可畏き物」と人間をはるかに超えた素晴らしいものであるという説明はしていますが、それ以上のこと、神さまの本質について述べることはできません。もし言葉の意味や理屈で解釈できる日がきたら、それは私の守り伝えていく神道ではありません。

脱線しすぎに付

祝詞は神さまと相対する時に奏上されるもの。神と人をつなぐもの。神道では人は亡くなると御霊は分れ、荒魂【からだ】は大地に帰り、その和魂【こころ】は家の守護神として、直日霊（奇魂・幸魂）【いのち】は神さまのもとへと、神として祀られていきます。私たちは神（自然）から賜った【いのち】を人生の節目ごとに神社に参拝し安定させ生きていく喜びを感謝申し上げるのです。それが【いのち】をのる（のりと）に通じるか。|| 祈りの姿である、と、伝わってきた祭と祝詞から感じるところであります。

祇園祭

七月十一日（土）午後二時より
身体が悪いところを人形にうつし、お祓いを受け茅の輪をくぐり健康な毎日を祈りましょう！

山家の杜人募集

境内摂末社の祭事を復活したいと思えます。
お稲荷さん安さま：里親？守人募集です！